審査項目と配点　　（別紙）

1　企業の評価

審査区分		審査項目	審査内容	様式	配点		評価基準
技術・経営能力	事業者の実績	過去の同種事業実績	地方公共団体発注の同種事業（マテリアルリサイクル推進施設）における、元請としての実績件数	5－1	1		同種事業元請としての実績件数を評価する。（0.5点）
						0.5	・同種事業の竣工実績件数が2件以上である。
						0.0	・同種事業の竣工実績件数が2件未満である。
						0.5	・同種事業の運営・維持管理実績件数が2件以上である。
						0.0	・同種事業の運営・維持管理実績件数が2件未満である。
		ISO等の認証取得	ISO9001、ISO14001、EA21等の認証取得の件数	5－2	1		左欄に示した品質、環境（環境経営）に関わる認証の取得件数を評価する。（0.5点）
						1.0	・2件以上の認証取得がある。
						0.5	・1件以上の認証取得がある。
						0.0	・認証取得がない。
	配置予定技術者の実績	過去の同種事業に従事した実績（配置予定技術者）	過去10年の地方公共団体発注の同種事業（マテリアルリサイクル推進施設）において、主任（監理）技術者（特定監理技術者を含む）、監理技術者補佐、または現場代理人として従事した件数	5－3	1		実績の件数で評価する。（0.5点）
						1.0	・2件以上の実績を有する。
						0.5	・1件の実績を有する。
						0.0	・実績を有していない。
社会貢献	人材育成	若手技術者・女性技術者の配置	若手技術者・女性技術者の専任配置の有無	5－4	1		当該技術者の専任配置の有無で評価する。（0.5点）
						0.5	・設計・建設期間において、35歳以下の若手技術者（入札参加資格申請書の提出期限日の年齢）又は女性技術者が担当技術者として専任配置されている。
						0.5	・運営・維持管理期間において、35歳以下の若手技術者（入札参加資格申請書の提出期限日の年齢）又は女性技術者が担当技術者として専任配置されている。
						0.0	・当該技術者は専任配置されていない。
	地元貢献	協力企業としての地元企業参加	地元企業の事業への参加（例えば協力企業として）の有無	2－2	2		本市の企業（市の有資格者名簿に記載の住所で判定）の参加を評価する。（1.0点）
						1.0	・設計・建設期間において、地元企業が参加している。
						1.0	・運営・維持管理期間において。地元企業が参加している。
						0.0	・地元企業が参加していない。
		地元企業の活用	建設資材・維持管理資材等の地元調達、下請け等の地元からの採用、地域人材（シニア、若手）の雇用・育成への取組みといった、北九州市への貢献につながる提案の有無	5－5	2		北九州市への貢献につながる優秀で具体的な提案の件数で評価する。（1.0点）※最大2提案までを評価の対象とする。
						2.0	・優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						1.0	・優秀で具体的な提案が1件ある。
						0.0	・該当する提案はない。
小計					8		

2　技術等提案の内容（設計・建設業務）

審査区分		審査項目	審査内容	様式	配点		評価基準
設計・建設業務	周辺環境との調和	外観デザイン	立地特性を踏まえての周辺環境との調和が図られた外観デザイン	6－1	1		イメージ向上への取組み、周辺環境との調和を図る取組みについて、施設の形状、材料、色彩等に係るデザインの適性を具体案に基づき評価する。（0.5点）※最大2提案までを評価の対象とする。
						1.0	・優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・優秀で具体的な提案が1件ある。
		配置・動線計画	配置・動線計画にみられる先進性（安全性、利便性、機能性を含む）	6－2	2		以下の2つの観点から、狭隘な土地にかん・びん部門と不燃系粗大部門を設置する本施設の特徴を踏まえた、配置・動線計画の先進性を具体案に基づき評価する。（優れた具体案1件につき0.5点）
						1.0	①施設内外における就労者、見学者の歩行動線に認められる高い安全性及び利便性（最大2件まで）。
						1.0	②車両動線についても、関連施設および設備の配置に認められる先進性（最大2件まで）。
	都市モデルにおける役割	SDGsの達成	SDGsの達成に向けた施設整備計画	6－3	1		建設時のSDGsの達成に向けた具体案について評価する。（0.5点）※最大2提案までを評価の対象とする。
						1.0	・優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・優秀で具体的な提案が1件ある。
		最新技術の導入	竣工時におけるDX技術などの最新技術導入計画	6－4	1		建設時のDX技術などの最新技術の導入の具体案について評価する。（0.5点）※最大2提案までを評価の対象とする。
						1.0	・優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・優秀で具体的な提案が1件ある。
	公害防止	環境負荷の低減	環境負荷低減の具体性が認められる施設整備計画	6－5	1		設計・建設期間における、環境負荷の低減（公害の防止を含む）を図る具体案について評価する。（0.5点）※最大2提案までを評価の対象とする。
						1.0	・優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・優秀で具体的な提案が1件ある。
	将来計画	変動への対応	資源物の質や量の変動に対応できる施設整備計画	6－6	2		資源物の質や量の変動に対応するための施設整備計画の具体案について評価する。（0.5点）※かん・びん部門及び不燃系粗大部門それぞれ最大2件までを評価の対象とする。
						1.0	・かん・びん部門において優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・かん・びん部門において優秀で具体的な提案が1件ある。
						1.0	・不燃系粗大部門において優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・不燃系粗大部門において優秀で具体的な提案が1件ある。
	安定運転	耐久性、安全性に優れた施設・設備の設計・建設	トラブルフリーな施設・設備	6－7	2		以下の2つの観点から、トラブルフリーな施設・設備を実現する具体案について評価する。（優れた具体案1件につき0.5点）
						1.0	①耐久性に優れた施設・設備とするための工夫（最大2件まで）。
						1.0	②安全性の高い施設・設備とするための工夫（最大2件まで）。
	省エネ化	省エネ化が図られた脱炭素型施設と設備	省エネ対策	6－8	1		建設時において、施設としての省エネへの取組み、省エネ型設備・機器の導入計画の具体案について評価する。（0.5点）※最大2提案までを評価の対象とする。
						1.0	・優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・優秀で具体的な提案が1件ある。
	災害対策	施設の強靭化策	施設の強靭化につながる対策	6－9	1		自然災害及び人為的災害に対する施設の強靭化対策の具体案について評価する。（0.5点）※最大2提案までを評価の対象とする。
						1.0	・優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・優秀で具体的な提案が1件ある。
	資源循環	回収資源化物の高品質化	資源物を効率的に処理して、回収される資源化物の品質を高めるための施設整備計画	6－10	2		資源化物の高品位で効率的な回収を高める施設整備計画を評価する。（0.5点）※最大2提案までを評価の対象とする。※かん・びん部門及び不燃系粗大部門それぞれ最大2件までを評価の対象とする。
						1.0	・かん・びん部門において優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・かん・びん部門において優秀で具体的な提案が1件ある。
						1.0	・不燃系粗大部門において優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・不燃系粗大部門において優秀で具体的な提案が1件ある。
	作業環境	快適な就労環境	就労環境の快適さにつながる対策	6－11	8		以下の2つの観点から、かん・びん部門の就労環境の快適さにつながる施設整備計画について評価する。（優れた具体案1件につき1.0点）
						2.0	①選別室等の屋内エリアにおける快適環境のための工夫（最大2件まで）。
						2.0	②プラットホームやストックヤード等の重機や車両が稼働するエリアに対する工夫（最大2件まで）。
		作業員の安全対策	作業員の安全に配慮した施設整備計画	6－12			以下の2つの観点から、かん・びん部門の作業員の安全を確保するための施設整備計画について評価する。（優れた具体案1件につき1.0点）
						2.0	①屋内外作業・高所作業における安全対策（最大2件まで）。
						2.0	②ヒューマンエラーに伴う災害を防ぐための対策（最大2件まで）。
	長寿命化	長期安定稼働	事業終了を超える期間にわたり施設・設備を安定稼働できるようにする対策	6－13	2		以下の2つの観点から、施設・設備の長期安定稼働を可能とする具体策について評価する。（優れた具体案1件につき0.5点）
						1.0	①長期安定稼働のための施設・設備の整備に関わる工夫（最大2件まで）。
						1.0	②長期稼働に要する費用の最小化に関わる工夫（最大2件まで）。
小計					24		

3　技術等提案の内容（運営・維持管理業務）

審査区分		審査項目	審査内容	様式	配点		評価基準
運営・維持管理業務	都市モデルにおける役割	SDGsの達成	SDGs達成に向けた運営・維持管理計画	7－1	1		運営・維持管理期間のSDGsの達成に向けた具体案について評価する。（0.5点） ※最大2提案までを評価の対象とする。
						1.0	・優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・優秀で具体的な提案が1件ある。
		最新技術の導入	継続的なDX技術などの最新技術導入に向けた取組み	7－2	1		運営・維持管理期間における継続的なDX技術などの最新技術の導入に向けた検討や改善への取組みの具体案について評価する。（0.5点）※最大2提案までを評価の対象とする。
						1.0	・優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・優秀で具体的な提案が1件ある。
	公害防止	環境負荷の低減	継続的な環境負荷低減への取組み	7－3	1		運営・維持管理期間において継続的に環境負荷の低減（公害の防止を含む）を図る具体案について評価する。（0.5点）※最大2提案までを評価の対象とする。
						1.0	・優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・優秀で具体的な提案が1件ある。
	将来計画	変動への対応	資源物の質や量の変動に対応できる運営・維持管理計画	7－4	2		運営・維持管理期間中の資源物の質や量の変動に対する適応策について評価する。（0.5点）※かん・びん部門及び不燃系粗大部門それぞれ最大2件までを評価の対象とする。
						1.0	・かん・びん部門において優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・かん・びん部門において優秀で具体的な提案が1件ある。
						1.0	・不燃系粗大部門において優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・不燃系粗大部門において優秀で具体的な提案が1件ある。
	安定運転	操業時における施設・設備の運営・維持管理策	安定運転につながる施設・設備の運営・維持管理策	7－5	2		以下の2つの観点から、安定運転につながる施設・設備の運営・維持管理計画について評価する。（優れた具体案1件につき0.5点）
						1.0	①トラブルの未然防止等に関わる工夫（最大2件まで）。
						1.0	②トラブル発生時の対策に関わる工夫（最大2件まで）。
	省エネ化	省エネ化が図られた脱炭素型施設と設備の運用	脱炭素社会へ向けた取組み	7－6	1		運営・維持管理期間における脱炭素社会へ向けた取組みの具体案について評価する。（0.5点）※最大2提案までを評価の対象とする。
						1.0	・優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・優秀で具体的な提案が1件ある。
	資源循環	回収資源化物の高品質化	資源物を効率的に処理して、回収される資源化物の品質を高めるための運営・維持管理計画	7－7	2		資源化物の効率的な回収と品質を高める運営・維持管理計画を評価する。（0.5点）※かん・びん部門及び不燃系粗大部門それぞれ最大2件までを評価の対象とする。
						1.0	・かん・びん部門において優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・かん・びん部門において優秀で具体的な提案が1件ある。
						1.0	・不燃系粗大部門において優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・不燃系粗大部門において優秀で具体的な提案が1件ある。
	作業環境	作業員の安全対策	作業員の安全に配慮した運営・維持管理計画	7－8	2		運営・維持管理期間における作業員の安全を確保するための具体策について評価する。（0.5点）※かん・びん部門及び不燃系粗大部門それぞれ最大2件までを評価の対象とする。
						1.0	・かん・びん部門において優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・かん・びん部門において優秀で具体的な提案が1件ある。
						1.0	・不燃系粗大部門において優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・不燃系粗大部門において優秀で具体的な提案が1件ある。
	長寿命化	長期安定稼働	30年間の施設稼働を見込んだ運営・維持管理計画	7－9	1		30年間の施設稼働期間において、施設・設備の安定稼働と長期稼働に要する費用の最小化のための運営・維持管理計画について評価する。（0.5点）※最大2件までを評価の対象とする。
						1.0	・優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・優秀で具体的な提案が1件ある。
小計					13		

4　技術等提案の内容（事業計画）

審査区分		審査項目	審査内容	様式	配点		評価基準
事業計画	事業計画	リスク管理	20年間にわたる事業の安定性	8－1	2		以下の2つの観点から、20年間にわたり安定して事業継続が可能となる計画、体制の具体案について評価する。（優れた具体案1件につき0.5点）
						1.0	①安定した人材確保、適切な人員配置、人材育成計画への優れた取り組み（最大2件まで）。
						1.0	②各種リスク（故障や事故、ごみ量やごみ質の変化、災害）への対策（最大2件まで）。
		事業の引渡し	事業期間終了時の円滑な事業の引渡し	8－2	1		事業期間終了時の円滑な事業の引渡しについて事業計画を評価する。（0.5点）※最大2提案までを評価の対象とする。
						1.0	・優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						0.5	・優秀で具体的な提案が1件ある。
小計					3		

5　技術等提案の内容（その他）

審査区分		審査項目	審査内容	様式	配点		評価基準
その他	その他の取組み	優秀な提案	以上の提案内容に含まれない、例えば市の財政負担低減など、事業期間における有意義な取組み	9	2		その他の優秀で具体的な提案の件数で評価する。（1.0点）※最大2件までを評価の対象とする。
						2.0	・優秀で具体的な提案が2件以上ある。
						1.0	・優秀で具体的な提案が1件ある。
小計					2		

合計	50	